

はつらつ座安っ子



【学校だより:令和3年 2月 第14号】
豊見城市立座安小学校 校長：具志直哉

なかよく かしこく たくましく

～主体的に他者と協働し、豊かな学び方を身に付け、夢や目標を持って生きる子～

座安小学校の全職員は、子どもたち1人ひとりを認め、受け入れ、持っている「可能性を拓き伸ばす教育」の実践をめざし、全力でがんばります！

卒業、そして令和2年度の修了式まで1か月を残すこととなりました。コロナ禍の中で計画していたこともほとんどが中止となり、迷走状況の中での教育活動でした。しかし、教育の原点である2つの柱、子ども達の「学力を保障すること」「社会性を育成すること」は決して忘れることなく大切にし、教育を推進してきました。2ヶ月も学校が休校になりましたが、授業内容をしっかりと修了させ、子ども達の学力もできる限り保障してきました。あいさつも自然体でできる子が増え、明るく丁寧で優しい言葉づかいが楽しい学校づくりへとつながっています。社会性も着実に育っていることが何よりも嬉しいことです。



「日日是好日」 「始まりはすべての続きにすぎない」

映画のお話で申し訳ありませんが、「日日是好日」(主演：黒木華、助演：樹木希林)をDVDで観ました。とても感動し、今のコロナ禍の世の中を改めて考えさせられました。にちにちこれこうにち、と読みます。原作は森下典子氏ですが、さらにネットで調べてみると、相田みつを氏の詩?の中にも以下の言葉を見つけました。

大事	私	き	泣	日	ふ	日
な	の	よ	い	は	っ	は
一	一	う	て	好	も	好
日	生	が	も	日	て	日
だ	中	一	わ		っ	
か	の	番	ら		っ	
ら		い	っ		も	



人それぞれ感じ方は違うのですが、「今生きている一瞬こそ、一生懸命に生き抜くんだ」という強い心、自分のいる場所に、環境に逆らわずに、その中で、出来ることを考えられることをまっすぐに見ることができればどんなに生きてることが楽しいだろう」そう感じさせてくれる映画でした。

さて、「始まりはすべての続きにすぎない」という言葉を聞いたことがあります。進級、入学、入社、起業等々、何かの始まりは0からのスタートのように思うことがあります。本当は目覚める前の人生の続きなのだと思えます。「終わりよければすべてよし」はその終わりが明日へとつながっているからでしょう。

私の担任時代、転出する女の子のお別れ会の時にこの子が突然「転校したくない。友だちと別れたくない。行きたくない。」と泣き出してしまいました。その時私は



「この子は転出先でも友だちをいっぱい作って楽しくやれるだろう」となぜか嬉しくなったことを鮮明に思い出します。(後日、学級に明るい手紙が届きました)

「つらい日々も、笑える日につながっている」とは、230万部突破のベストセラー作家、渡辺和子氏の言葉です。氏は著書【置かれた場所で咲きなさい】の中で「咲けない日があります。その時は、根を下へ下へと降ろしましょう」と言っています。学校そして教師にとって根とは自身の教師力(授業力+人間力 etc...)そしてその力を子ども達の【学力の保障】と【社会性の醸成】に生かしていくことではないかと思えます。残り1ヶ月、健康・安全・安心への気をさらに引き締め、教師にとっての根を大切にし、4月の子ども達のより良い“始まり”につなげていきたいと思えます。

緊急事態宣言の中で…頑張ったぞやすスタイル

2月22日現在、座安小の子ども達、保護者、そして教職員から1人も感染者が出ていないのは、全員の感染対策への努力の賜です。今後も感染0を目指して対策を万全にしていきたいと思えます。座安っ子も1~2月、ぞやすスタイル頑張りました。



1月…授業中はマスクをしっかりと着け、距離をできるだけとり、大きな声を出さずに授業に臨みます。もちろん換気や手洗いも十分に行います。



緊急事態宣言が出されてからは、外での体育や休み時間の遊びもマスクを着用することになりました。熱中症対策もあることから、距離を十分にとってマスクをずらす、水分補給を忘れないなどを徹底しました。



教職員も校内での研究発表会や授業研究会もしっかり行い、より良い授業や教育活動を目指した自己研鑽の歩みも止めません。

一月往ぬる二月逃げる三月去る (いちげついでぬるにげつにげるさんげつさる)

もうすぐ3月を迎えます。ラストスパートとなりますが、忙しくても(こころ)は亡わず、保護者の皆さんや教職員、そして何より子ども達が1日1日を充実して過ごせることを祈念します。忙しい中にもゆとりを持って…。